



岳南朝日新聞社  
〒418-0033  
富士宮市野中東町46-1

## 第36代ミス富士山が決定

馬飼野さんと稲葉さん  
富士宮の観光PRなどに尽力



第36代ミス富士山グランプリの馬飼野さん（右）とミス富士山の稲葉さん

第36回ミス富士山コンテストが10日、富士山本宮浅間大社祈禱（きとこ）殿前で開かれた。12人の最終候補者の中から第36代ミス

富士山グランプリには馬飼野朱李さん（20）、同ミス富士山に稲葉心山グランプリ、ミス富士

今回は6月21日に市役所で書類と面接による審査を行い、関係者による選考でミス富士山を決定した。馬飼野さんは慶應義塾大学在学。高校時代

2人は1年間、富士宮市と富士宮市観光協会が主催する行事に参加して市をPRする。

土山を決定した。開会式であいさつに立った審査委員長の須藤秀忠市長は「選ばれた2人は世界遺産のあまにふさわしい存在があった。この1年間は市の顔として市内外へのPRに期待している」と祝福した。認定証授与式では須藤市長、石田寛二観光協会会長、第35代ミス富士山グランプリの福山里紗さん、同ミス富士山の渡邊こころさんが浴衣姿の馬飼野さんと稲葉さんを祝福。2人に認定証やトロフィー、たすき、花束などが贈られた。馬飼野さんは慶應義塾大学在学。高校時代は富士宮高校会議所副会頭として地域の盛り上げに参画。フラダンスと茶道が特技で、「地域の行事やイベントに関わるのが好きなので役に立ちたい」と語った。稲葉さんは静岡県立大学在学。カフェ巡りが趣味で、SNSでも写真の撮り方にこだわって発信しているという。「情報を集めるのが好き。経験や知識を活かしてSNSなどで富士宮の魅力をもっと伝えていきたい」と語った。